

ARUBA INSTANT

機能豊富な企業向けワイヤレスLANを構築



Aruba Instant™は802.11n アクセス・ポイント (AP) で Aruba モビリティ・コントローラーの機能を仮想化します。エントリ・レベルの Wi-Fi ネットワークのように手ごろな価格と簡単な設定で機能豊富な企業向けワイヤレス LAN (WLAN) を構築できます。

Aruba Instant は拡張性に優れ、1 か所に設置することも、地理的に離れた複数の拠点に展開することもできます。バーチャル・コントローラーとして指定された1台の AP で最大 16 台の Aruba Instant AP を管理できます。さらに、Aruba AirWave™ 管理システムを使用して、複数のバーチャル・コントローラー・ネットワークを一元管理できます。

Aruba Instant 製品ファミリーには、IAP-134、IAP-135、IAP-105、IAP-92、IAP-93 の 5 種類の AP があります。

IAP-134 と IAP-135 はクライアント密度の非常に高い Wi-Fi 環境でモバイル・デバイスの性能を最大限に発揮させることができます。IEEE 802.1AE MACSec セキュリティ機能を搭載し、脅威を確実に回避します。IAP-105 は密度の高い Wi-Fi エリアを手ごろな価格でサポートでき、シングル・ラジオ式の IAP-92 と IAP-93 はクライアント密度の低い Wi-Fi 環境でモバイル・デバイスの性能を最適化します。

バーチャル・コントローラー・テクノロジー

Aruba Instant のバーチャル・コントローラー・テクノロジーは、自動 QoS、802.1X 認証、ロールやデバイスに基づくポリシー適用、不正 AP 検出、ならびに、Wi-Fi クライアントの動作を最適化し、AP を干渉から保護する Adaptive Radio Management™ (ARM™) など、企業向けの機能を実現します。

展開の容易さ

Aruba Instant は数分で起動します。ノート PC から SSID にワイヤレス接続するだけで、無線プロビジョニングが数分で行われます。Aruba Instant AP の設置台数を増やせば無線エリアを拡張できます。設定はバーチャル・コントローラーから各 AP に自動的に配布されます。

管理と可視性

AirWave で複数の Aruba Instant ネットワークを安全かつ一元的に管理できるため、数百の拠点で Aruba Instant を使用することができます。IT 担当者は AirWave によって、ユーザー、モバイル・デバイス、有線/無線インフラを 1 つの管理コンソールでリアルタイムに認識することができます。

機能豊富な Aruba Instant には、WLAN アクセス機能だけでなく、ワイヤレス IPS とスペクトラム分析のためのパートタイム・エア・モニタリング機能または専用エア・モニタリング機能、さらに、セキュア・エンタープライズ・メッシュを設定できます。

投資の保護

アプリケーションと WLAN に対する要件は時間とともに変化します。Aruba Instant は、最大 2,048 台の AP をサポートする一元管理型のモビリティ・コントローラー・アーキテクチャに移行できます。

アプリケーション

- シングル/デュアル・ラジオ、デュアルバンドの 802.11n 対応屋内用 AP。コスト効率に優れ、クライアント密度の低い環境から非常に高い環境まで対応します。

動作モード

- 802.11a/b/g/n AP
- スペクトラム・モニター
- エア・モニター (AM)

ラジオ

- 2.4GHz と 5GHz をサポートできる、ソフトウェア構成が可能なシングル/デュアル・ラジオ
- IAP-134/IAP-135: デュアル・ラジオ 802.11n 対応で 3x3 MIMO (3 空間ストリーム) を実装し、1 電波あたり最大データレート 450Mbps を実現
- IAP-105: デュアル・ラジオ 802.11n 対応で 2x2 MIMO (2 空間ストリーム) を実装し、1 電波あたり最大データレート 300Mbps を実現
- IAP-92/IAP-193: シングル・ラジオ 802.11n 対応で 2x2 MIMO (2 空間ストリーム) を実装し、1 電波あたり最大データレート 300Mbps を実現

RF 管理

- Adaptive Radio Management (ARM) 経由でのカバレッジ・ホールの自動修正により、送信出力とチャネルの管理を自動制御
- スペクトラム分析機能が 2.4GHz/5GHz 無線帯域をリモートでスキャンし、RF 干渉源を特定。非 802.11 の RF 干渉源と、この干渉源が 802.11n チャネル品質に与える影響を可視化

高度な機能

- IEEE 802.1AE MACsec (IAP-134 と IAP-135)
- ワイヤレス侵入検知 / 防御
- セキュア・エンタープライズ・メッシュ
- 資格情報とキーを安全に格納する内蔵 Trusted Platform Module (TPM)
- RADIUS をサポート
- 帯域幅制限

無線ラジオ仕様

- AP タイプ: シングル・ラジオ / デュアル・ラジオ、デュアルバンド、802.11n、屋外用
- 対応周波数帯 (各国の規制適用):
 - 2.400 ~ 2.4835 GHz
 - 5.150 ~ 5.250 GHz
 - 5.250 ~ 5.350GHz
 - 5.470 ~ 5.725GHz
 - 5.725 ~ 5.850GHz
- 使用可能チャネル: 設定されている規制範囲による
- 対応無線テクノロジー:
 - 802.11b: 直接拡散方式 (DSSS)
 - 802.11a/g/n: 直交周波数分割多重方式 (OFDM)
 - 802.11n: 2x2 MIMO (2 空間ストリーム) (IAP-105、IAP-92、IAP-93)
 - 802.11n: 3x3 MIMO (3 空間ストリーム) (IAP-134、IAP-135)
- 対応変調タイプ:
 - 802.11b: BPSK、QPSK、CCK
 - 802.11a/g/n: BPSK、QPSK、16-QAM、64-QAM
- 送信出力: 0.5dBm 単位で設定可能
- 最大送信出力:
 - 2.4GHz: 23dBm (地域の規制要件による制限あり)
 - 5 GHz: 23dBm (地域の規制要件による制限あり)
- 最大比合成 (MRC) によって受信性能が向上
- IAP-134/IAP-135
 - 時空間ブロック符号 (STBC) によるエリア拡張と受信強化
 - 低密度パリティ検査 (LDPC) による誤り訂正の効率化とスループットの強化
 - 送信ビームフォーミング (TxBF) 対応プラットフォームによる、信号送出の信頼性強化

無線ラジオ仕様 (続き)

- アソシエーション・レート (Mbps):
 - 802.11b: 1, 2, 5.5, 11
 - 802.11a/g: 6, 9, 12, 18, 24, 36, 48, 54
 - 802.11n: MCS0 ~ MCS15 (6.5 ~ 300Mbps) (IAP-105, IAP-92, IAP-93)
 - 802.11n: MCS0 ~ MCS23 (6.5 ~ 450Mbps) (IAP-134, IAP-135)
- 802.11n 高スループット (HT) サポート: HT 20/40
- 802.11n バケット集約: A-MPDU, A-MSDU

電源

- 48V DC 802.3af PoE
- 12V DC 外部 AC 電源 (アダプター別売り)
- 最大消費電力:
 - IAP-92/93: 10W
 - IAP-105: 12.5W
 - IAP-134/135
 - 802.3at PoE または DC 電源: 14W
 - 802.3af PoE 電源: 12.5W

アンテナ

- AP-134: RP-SMA アンテナ・インターフェース x3 (外付けデュアルバンド・アンテナ用)
- AP-135: 内蔵型全方向性ダウンチルト・アンテナ x6 (各周波数帯に3つずつ)
 - 2.4 ~ 2.5GHz (3.5dBi)
 - 5.150 ~ 5.875 GHz (4.5dBi)
- IAP-105: 内蔵型全方向性アンテナ素子 x4 (空間的多様性を備えた MIMO を最大 2x2 サポート)。最大アンテナ利得:
 - 2.4GHz (2.5dBi)
 - 5.150 ~ 5.875GHz (4.0dBi)
- IAP-92: デュアル型 RP-SMA インターフェース (外付けアンテナ用)
- IAP-93: 内蔵型全方向性アンテナ素子 (空間的多様性を備えた MIMO を最大 2x2 サポート)
 - 2.4GHz (2.5dBi)
 - 5 GHz (5.8dBi)

インターフェース

IAP-105, IAP-92, IAP-93

- ネットワーク:
 - 10/100/1000BASE-T Ethernet (RJ-45) x1。リンク速度および MDI/MDX の自動検知
- 電源:
 - DC 電源コネクタ x1
- その他:
 - RJ-45 コンソール・インターフェース x1

IAP-134 と IAP-135

- ネットワーク:
 - 10/100/1000BASE-T Ethernet (RJ-45) x2。リンク速度および MDI/MDX の自動検知
 - 802.1AE MACsec によりコネクションレス・データの機密性と完全性を確保
 - 802.3az (EEE)
 - 48V DC 802.3af PoE または 802.3at PoE+ (intellisource) 電源供給機器で両ポートとも相互運用可能
- アンテナ (AP-134 モデルのみ):
 - RP-SMA アンテナ・インターフェース x3 (MIMO を最大 3x3 サポート)
- その他:
 - RJ-45 コンソール・インターフェース x1

取り付け

- 標準:
 - 壁
 - 天井タイル・レール (工具不要、15/16 インチ)

- 取り付けキット:
 - デスク・スタンドおよび壁コンセント用取り付けプレート
 - 壁取り付けブラケット
 - 電源ボックス取り付けブラケット (米国標準のシングル・ギャング式電源ボックス向け)
 - 天井タイル・レール用アダプター (15/16 インチおよび 9/16 インチ、埋め込み式または非埋め込み式)
- オプションの取り付けキット:
 - 壁と本体の間にケーブルの曲げ半径分のスペースを空けることができる壁取り付けブラケット
- セキュリティ:
 - Kensington セキュリティ・ロック・ポイント

機械仕様

- 寸法 / 重量 (本体):
 - IAP-134 と IAP-135: 170 mm x 170 mm x 45mm (6.69 インチ x 6.69 インチ x 1.77 インチ)、760 g (0.76 kg)
 - IAP-105: 132mm x 135mm x 45mm (5.2 インチ x 5.3 インチ x 1.8 インチ)、0.3kg (10.56 oz)
 - IAP-92 と IAP-93: 120mm x 130mm x 35mm (4.7 インチ x 5.1 インチ x 1.4 インチ)、255g (9 oz)
- 寸法 / 重量 (梱包後):
 - IAP-134 と IAP-135: 285 mm x 240 mm x 70 mm (11.22 インチ x 9.45 インチ x 2.76 インチ)、1,050 g (1.05 kg)
 - IAP-105: 195mm x 170mm x 55mm (7.7 インチ x 6.7 インチ x 2.2 インチ)、0.44kg (15.52 oz)
 - IAP-92 と IAP-93: 180mm x 155mm x 45mm (7.1 インチ x 6.1 インチ x 1.8 インチ)、375g (13.2 oz)

環境仕様

- 動作時:
 - 温度: 0 ~ 50°C (+32 ~ +122°F)
 - 湿度: 5 ~ 95% (結露なし)
- 保管 / 輸送時温度範囲:
 - 温度: -40 ~ +70°C (-40 ~ +158°F)

規制

- FCC/Industry Canada (カナダ産業省)
- R&TTE 指令 1995/5/EC 72/23/EECC
- EN 300,328
- EN 301,893
- CB スキームの安全保証、cTUVus
- 韓国 KCC
- メキシコ NOM/COFETEL
- UL2043 準拠
- CE マーク
- 低電圧指令
- EN 301 489
- UL/IEC/EN 60950
- 日本 MIC/VCCI
- ブラジル ANATEL
- 中国 SRRC/CCC
- AS/NZS 4260, 4771, 3548

認定

- Wi-Fi 認定済み: 802.11a/b/g/n



© 2011 Aruba Networks, Inc. AirWave®, Aruba Networks®, Aruba Wireless Networks®, 登録ロゴ「Aruba the Mobile Edge Company」、Aruba Mobility Management System®, Mobile Edge Architecture®, People Move. Networks Must Follow®, RFProtect®, および Green Island®はAruba Networksの商標です。All rights reserved. 他のすべての商標は、各社の所有物です。設置状況や有効にする機能により、数値は変わる可能性があります。

DS_Instant_IAP_111111

■ 開発元

アルバネットワークス株式会社

〒105-0004 東京都港区新橋5-27-1 パークプレイス3F
TEL. 03-6809-1540 (代表) FAX. 03-6809-1541
<http://www.arubanetworks.co.jp>

■ お問い合わせ

NVC NETWORK VALUE COMPONENTS

株式会社ネットワークバリューコンポネンツ

東京オフィス
〒144-0035 東京都大田区南蒲田2-16-2 テクノポート三井生命ビル
Phone: 03-5714-2050 Fax: 03-5714-2051
<http://www.nvc.co.jp/> E-mail: sales@nvc.co.jp